

I.

[問1] 解答例

必要な旅には2種類あり、ひとつは武士の旅のように主君の命による外部強制的なものである。さらにひとつは、商人の行商のように旅をしなければ生活が脅かされるといった内部からの圧力によるものである。どちらも自由意志とはかけ離れた旅である。(115字)

[問2] 解答例

自ら好んでする旅は、自由意思で行う旅であって、命令や生活のための旅ではない。従って、経済的余裕がないと行えないので、歴史的には庶民がこの旅を行えるようになったのはかなり遅れてのことであった。また現在の「旅」の語感に合うのは自ら好んでする旅の方である。(125字)

[問3] 出題の意図

- \* 指定の用語の意味を、旅の歴史発展上の文脈の中で理解したうえで解答できているか。
- \* 1970年代と現在について、時代の変化を理解できているか。
- \* 旅の歴史の大きな流れが理解できているか。
- \* 論理的な議論ができているか。

=====

II.

[問1] 解答例

ステレオタイプとは、ある特定の人間集団に対して否定的なことを言ったり、あるイメージをその集団全体に当てはめたりすることである。例えば、たまたま出会った一人の中国人が寡黙で内気だったからと言って、全ての中国人が寡黙で内気だと考える場合のことを言う。ステレオタイプは、肯定的であることもあるが、対象となる人間の一面しか捉えていないため、否定的なステレオタイプと同様に、正確ではない可能性がある。(195字)

[問2] 出題の意図

- \* 本文が論じるステレオタイプの意味を理解しているか、とり上げた例はステレオタイプの事例として適切か。
- \* ステレオタイプが引き起こすと想定される問題の提示の仕方に具体性・論理性は

あるか。

- \* ステレオタイプによって発生すると想定する問題に対する解決法が、具体的・論理的な方法で示されているか。また、その解決法には説得力があるか。
- \* 議論が適切かつ正確な文章で構成されているか。